

# 波紋

発行者：森松株式会社  
編集者：小坂美香

平成21年06月

No. 288

2009 June

## デジタル配信開始!



ついに本号より波紋がネット上での公開となりました。この通り、以前の社内報と比較すると外観はまだまだ非常に見劣りしております。しかし、ここで紙面のデータ作成を通じて社内のPCスキルを上げることが出来れば・・・と思います。

20年以上前、まだ波紋が創刊したころの紙面を見返すと、287回の歴史が伝わってきます。今も伝わる臨場感を目指して「波紋」をよりよくお願いいたします!

「手段と目的」 社長 森 直樹



日経新聞に2008年のノーベル平和賞を受賞したインドの経済学者、ムハマド・ユヌス氏の来日した記事がありました。その中で彼は、「利益」とはそれを使って世界をより良くするための手段であって目的ではない。これまでの私達の社会は利益自体が目的になってはいないか・・・改めて考えると、自分自身の仕事は果たしてどれくらい高い視点で日々取り組んでいるかを考えさせられます。

良い家に住みたい、良い服が着たい、海外旅行に行きたい・・・それらのことも仕事に取り組むうえで立派にやる気を出す原動力となるでしょう。また、現在のようになりストフ、減給が当然のように行なわれている景況では、仕事とは給料をもらうための手段、つまり「生活の保障」が仕事を目的の第一優先事項になるのもごく当然のことだと思えます。しかし、そこからさらに一歩進んで、この仕事がどのように自分たちの周りの世界に影響を及ぼしているのか、一歩高い視点で見るとさらに仕事が面白くなると思えます。私達はプラスチックシート、さらにそれを加工したファイルやケースを売っています。私達にとってそれはそれ自身が商品ですが、納入したお客さまのその先には、そのファイルを使って仕事をしている人があり、そのケースに入れる商品を製造している人たちがいるわけです。そう考えると、私達がいかに品質の良い商品、品質に見合った価格の商品を出せることが、結果としてその商品に関わる全ての人たちの生活を良くすることになります。

例えばファイルの品質に問題がなければ、使う人は気持ちよく使うことが出来、ファイルを使っている人の仕事の質を上げる手助けが出来ますが、すぐに壊れてしまふ、印刷の位置がちよっとズレている・・・といった不具合があればスムーズに進んだはずの仕事も気分が盛り下がってしまいます。良い仕事をするのでよりよい社会を作ることが出来る、人の役に立つことが出来る。理想と現実の間にはまだまだ大きなギャップがありますが、もう一段階高い視点を持ち続けて日々取り組んでいきたいものですね。

# 「忌野清志郎」

村田 恒夫（経理部）



「ベイビー！」や「愛し合ってるかい」などの決めゼリ  
ふで知られているロック歌手、忌野清志郎さんが58歳でが  
ん性リンパ管症のため死去したニュースをインターネットで  
知った時には、ショックを受けました。

忌野清志郎をリーダーとするバンド「RCサクセション」  
との出会いは、約30年前（大学時代）で、「雨がりの夜  
空に」「スローバード」は大好きな曲でした。

私自身、高校時代からロックが好きでした。ライブは観に  
行きたいし、レコードは欲しくて、学校（高校）へ行く前に  
新聞配達（朝刊）、学校（高校）の帰りに中日球場でのバイ  
ト（矢場とんで串かつを揚げていました）をしました。貰っ  
たお金は、全てライブチケットとレコード（カセット）に消  
えました。

学校（バイト）から帰ってからは、毎日2〜3時間ぐら  
いは音楽（ロック）を聴かなければ寝ることが出来ませんで  
した。当時好きだったグループは、イエス、レッドツェッペリ  
ン、フリートウッドマック、エアロスミス、クイーン。正直、  
忙しすぎて勉強をする暇はありませんでした。日本のロック  
グループで興味があったのは、クリエイションとRCサクセ  
ションでした。

村田篤志（長男）の名前の「志」  
は、RCサクセションの忌野清志郎  
の名前の一字「志」からつけました  
（RCサクセションのライブを観に  
行った夜に長男をつくりました）。



# 「食料」

加藤 雅昭（営業部）



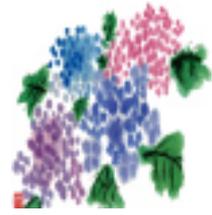
少し前より食の問題が結構いろいろなメディアで取り上げられています。まずは  
中国からの輸入食品、メタミドホスをはじめ各種の農薬が故意か偶然かまだはっ  
きりしませんが検出され問題になっていました。他にもメラミン入り粉ミルク等、  
いろいろありました。今年の6月からは中華人民共和国食品安全法が施行されま  
す。アメリカも狂牛病、遺伝子組み換え等・・・の問題。また日本でも牛肉偽装・  
食品添加物等本当に何を信じて食物を選べばいいのか分からなくなっています。  
そこで今流行り？になっているのが農協の直売施設。我が家の側の「元気の  
郷」は来場者が東山公園を越えているそうで、毎日すごい人が入っています。野  
菜や卵、牛肉、豚肉にいたるまで製造業者がはつきりしており、スーパーで買っ  
たよりは安く新鮮、その上安心して買えます。旬の季節のものをおいしくいただけ  
ます。しかし、その食品も加工方法によってはまったく意味をなくしてしまいま  
す。この前電子レンジについて調べていたところいろいろなることが分かりました。  
ソ連（まだロシアになる前です）では67年に電子レンジを使用した食品の成分  
変化が体に与える健康被害が大きいとされ国として使用禁止にしてみました。  
（ロシアになってからは解禁されています。）他にヨーロッパやアメリカでもい  
ろいろな論文が出されています。ここで書き出したら切がありませんし、電子レ  
ンジを使おうとは思わなくなってしまうでしょう。1つ例として電子レンジで沸  
騰させた水とヤカンを火にかけて沸騰させた水で植物を育てた場合、電子レンジ  
で沸騰させた水は、種が発芽せず、植木の植物は枯れてしまい、ヤカンで沸騰さ  
せた水で育てたものは両方ともに生き生きと育っているそうです。詳しく知りた  
い方は一度このHPを読んでみてください。これが全てとはいいませんが考え方  
の1つとして読んで考えてください。

<http://ww4.enjoy.ne.jp/~macroway/reg/evi/microhaza>

人は繁栄のためにはいろいろなものを犠牲にしていますが、犠牲にしても大丈  
夫なもの、してはいけないもの、しっかり考えなければいけない時に来ていると  
思います。食品自給率の%にも満たないこの国が1日当たり300万人相当の食糧を  
食べ残し、破棄していることに疑問を持たなければならぬ時代だと思います。



## 6月の予定



- 6日(土) 第一土曜日休み
- 13日(土) 第二土曜日休み
- 16日(火) 大橋康成さん誕生日
- 20日(土) 健康診断
- 22日(月) 生産会議  
12時～13時
- CS向上会議  
15時30分～16時30分
- 経営会議  
16時40分～17時40分
- 23日(火) 大見延子さん誕生日
- 27日(土) 第四土曜日休み

予告：10月15日(木)～16日(金)  
第17回元気が出る森松展

## 2009年 下半期カレンダー

が休業日

### 7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

### 9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

### 10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

### 12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

## 「感謝」

長崎 修(特販部)



特販部に配属され早数年が経過しました。その中で、数多く部内の中で助け合って頂き、何とか現在の私が存在しています。

また、業務の中で、企画書を作成する事に対して、商品が解らなく、当初はどうしてよいか解らないまま見本を手にして、説明文にとらめっこしながら作成したもの、問合せが来ても答える事が出来ない期間がありました。その現状をみた上司が「商品の持ち帰り」「使う側の気持ち」と言われ、自分なりに使用してみ、感じた事を企画書に提示することにより問合せをする担当者が一番解り易く説明も出来る事、その一歩として、シリコン関連から行なう事になりました。ただ、持ち帰って撮影している内に子供達も企画書の画像に参加し始めて、現在は「フリーアンドフィットクッション」の企画書を作成中です。クッションに対して子供たちは、「これいいね。貰えないの？サンプル？」といいつつ、楽しく撮影に協力してくれています。そのお陰で企画書の文言と画像が一致し、楽しく作成する事ができています。いやいややっているより、楽しくやる方が結果が良いものが出来あがると思います。

上司に感謝・部内に感謝・そして家族に感謝です。

